

事業報告

令和5年度 第6回 大分県公立図書館等職員研修会

日時	令和6年2月13日(火) 13:20~15:40
会場	大分県立図書館 1階 第2・3研修室
参加形態	①集合型 ②オンデマンド参加(後日動画限定配信)
参加者	公立図書館等職員 94名 (①21名 ②73名) 学校図書館関係者 70名 (②のみ)

<研修趣旨>

「子どもの読書活動支援」や「学校図書館の充実」といった課題に対して、公立図書館及び県内学校図書館の職員を対象に、読書支援に関する知識を学ぶことで、課題の改善を図る。

<研修内容>

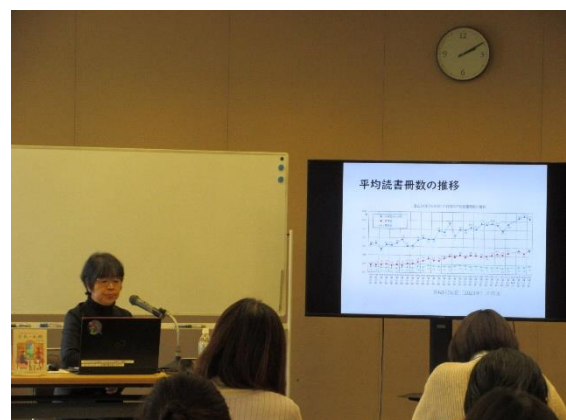
講義 「読書支援で子どもたちに豊かな未来を！」

講師 全国SLA学校図書館スーパーバイザー 高見 京子 氏

講義内容

- 1 「読書」とは？
- 2 読書の楽しさと出会う
- 3 きっかけづくり
- 4 まとめ

<当日の様子(写真)>



<参加者感想>

- ◇読む人の一番近くにいる存在だということを忘れず仕事をしていきたい。
- ◇おすすめ本について楽しそうに教えてくださる先生のお話しに引き込まれた。
- ◇現在の学校図書館の状況と、学生へのアプローチの方法について知ることができた。
- ◇YA コーナーの充実にとっても参考になった。
- ◇現在の子どもの読書傾向が分かりよかった。
- ◇お話しが聞きやすく、生徒に勧めてみたい本のイメージが広がった。